

新井の飄 ひらふ 俳人。文政五年上野國勢多郡鹿角生れ、明治二十九年二月十一日歿（六十三歳）。木名佐助。別號碧桃舎。貧困の生ひとつと、刻苦の未貸金業から植林を以て富を築く。明治初年私財を投じて小學校校舎を建て、村童の教育の用に供した。學を好み、豫 如て俳諧を能くす。

明治十二年、八木芹舎、橋田春湖、佐野蓬宇、大野察古等との連句等々編あり、日入路實録（庚辰夏五月春湖政、新井氏藏）出版。

